



## ■ シクロケム、新型トコトリエノールの供給開始

シクロケムは、アマドリ豆から抽出した新型トコトリエノールを独自の包接技術で安定化した「デルタトコトリエノールCD包接体」のOEM供給を開始した。トコトリエノールは、 $\alpha$ ・ $\beta$ ・ $\gamma$ ・ $\delta$ の4種類で構成されるが、アマドリ豆由来のトコトリエノールは、 $\delta$ が90%、 $\gamma$ が10%となっているのが特長。海外ではDNA損傷防止や抗炎症効果、冠動脈疾患予防、皮膚の色素沈着防止などが研究されており、同社では脳機能改善や美肌訴求で提案していくとしている。包接化することで安定性だけでなく吸収性も高まる。同社は、大阪市立大学の西川教授との共同研究による線虫の延命効果を確認し、昨夏、米国で行われた国際トコトリエノール学会で発表している。